

11月例会 宮島・弥山(529.7m二等三角点)

日時 2014(平成26)年11月12日(水) 薄曇り

参加者 CL土松 SL佐藤 嘉数 福嶋

河合 岩田 仲田 森田泰 山田 原田 時国 児仁井 桑野洋 小林陽 角原鶴 角南 小倉 鷹取
角原覚 大坪 山本廣 黒瀬 桑野敏 小林宮 山本和 篠原 江尻 藤川豊 藤川神 岡野 斎藤 梶原
(32名)

行程 岡山駅西口(6:00)⇒岡山IC⇒小谷SA(7:30)⇒廿日市IC(8:20)⇒宮島口(8:30)⇒フェリー⇒宮島(8:45)
宮島棧橋(8:45)⇒大願寺前(9:00)体操⇒多宝塔登山口(9:15)⇒駒ケ林(10:55~11:30 昼食)→
宮島弥山(12:00~12:20)→大聖院(12:40)→ロープウェー乗場(12:55)→博打尾尾根→紅葉谷(14:40)→
宮島棧橋(15:40)→宮島口(16:10)
宮島口⇒小谷SA⇒道口SA⇒岡山駅西口(19:05)

コース概要

11月例会は世界遺産の宮島の弥山(535m*)です。*頂上巨石の高さをプラス
朝6時、岡山駅西口を29名乗せ出発。岡山ICから山陽自動車道に入り
途中、小谷SAでトイレ休憩ののち廿日市ICで高速道路を降り宮島口フェ
リー乗場に到着。そこで山本さんの車と合流し参加者32名となる。
宮島では潮の引いた赤い大鳥居近くの砂浜を横切り多宝塔登山口まで歩
く。大願寺前の広場で準備体操をして多宝塔脇から登山道に入る。



弥山山頂で

登山道は一本道なので迷うことはない。馬酔木や松などの生えている林の中を、倒木の下をくぐったり跨いだり大きな岩の間を抜けたりと、また後ろを振り向くと瀬戸内海が見え、変化に富んだ登山道であった。山頂近くになると視界が開け、大きな岩が座敷のようになっている駒ケ林山頂に到着。山頂の左前方にはこれから行く弥山の頂上も見える。ここで少し早い昼食にして、風が防げる岩陰でお弁当を広げた。



干潮時でショートカット

昼食後、今度は石段を少し下りまた登り返して弥山山頂に向け歩く。このあたりに来ると多くの観光客や登山者たちとすれ違うようになった。12時、大きな岩と展望台のある弥山山頂に到着。記念撮影の後、弥山本堂、不消霊火堂のある広場へ下る。ここでは各自線香やろうそくを買いお参りを済ませ、ロープウェー乗場横の下山道を目指して歩く。多くの観光客とすれ違う。

ロープウェーを横目に見ながら博打尾尾根を紅葉谷に向け下って行く。下山道も一本道で迷うこともないが、雨で登山道がえぐられ足元が悪い場所が多くあり気を付けながら下った。

14時40分紅葉谷に下山。整理体操の後、土産物店で買い物をしながらフェリー乗場に向かう。

15:45分発のフェリーに乗船。

16時10分岡山に向け帰路につく。途中小谷SA・道口SAでトイレ休憩を取り、19時5分岡山駅西口に無事帰着。
(福嶋 智子 記)



不消霊火堂へお参り